

様式第42号(第37条関係)

15条施設設置者用

産業廃棄物処理実績報告書 () 年度

(提出先)
川越市長

提出年月日を記入。 年 月 日

報告の対象となる年度を記入。

事業場の所在地を記入。

報告者の住所、氏名、
電話番号を記入。

住所
氏名

〇〇県△△市□□町123
株式会社〇〇工業
代表取締役 □□▽▽
×××-×××-××××

業種コード(別表1)を記入。

電話番号

(法人にあつては、その名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名)

年度の産業廃棄物の処理実績について、廃棄物の処理及び再生利用に関する規則第37条第2項の規定により、次のとおり報告します。

事業場の所在地	川越市〇〇△△1234				※1 A9	(電話番号049-×××-××××)		
産業廃棄物処理 施設の種類	処分した産業廃棄物の種類と年間処分量(単位t)				処分後の産業廃棄物の処分量(単位t)			
	A	木くず	A	がれき類	A		A	
	※3	08	※3	16	※3		※3	
産業廃棄物焼却施設 (10t/日)	※5	16	1350			燃え殻	※4	
						※3	01	135
							埋立	2
							※4	135
がれき類の破砕施設 (5t/日)	※5	09	1230			がれき類	※4	
						※3	16	1230
							再生	3
							※4	1230
合計			1350	1230				1365
								1365

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに処分した産業廃棄物の量を記載して6月30日までに提出すること。
 - 処分した産業廃棄物の種類をA欄に記載して、それぞれの種類ごとに年間の処分量を記入すること。
 - 処分した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、A欄にその旨を記載すること。
- (※1は別表1(業種分類)、※3は別表3(産業廃棄物の種類)、※4は別表4(処分方法)、※5は別表5(施設の種類)を参照のうえコード番号を記入のこと。
処分量についてはtに換算して記入すること。(品目別重量換算係数一覧参照))